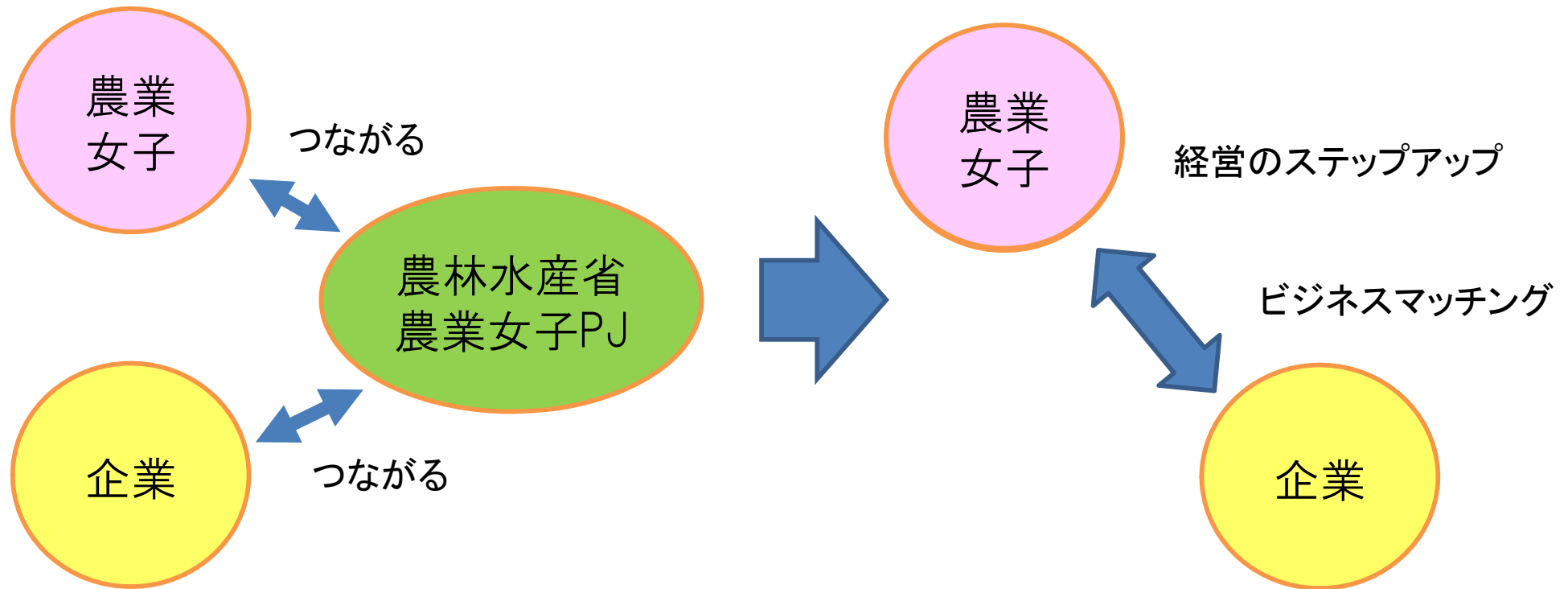


4. 農業女子プロジェクト の役割



○農業女子と企業のマッチング

農林水産省が農業女子と企業とつながることで、農業女子と企業がつながり、ビジネスマッチングにつなげていく

○農業女子の経営力の向上、意識の向上

“農業女子PJ”という政府の施策に関わることで、農業女子が自分自身の経営のステップアップを目指していく



5-①. 具体的事例 山口ユミさん(埼玉県)

山口ユミさん(埼玉県越生町)

農業女子プロジェクトでは、「サブウェイ」とのコラボメニュー開発

現在は、農作業体験・料理体験などの体験イベントを多数実施

→PJ参加をきっかけに地元での活動強化、生産だけでなく、人とつながり、新たなことにチャレンジを続けている



山口さんの梅ジャムと
マスカルポーネのデザートサンド

山口農園の梅ジャムを使ってミニサンド。
夏の疲れを梅のクエン酸で
疲労回復。

80年続く
梅農家を営んで
います。

<http://yamaguchinouen.okoshi-yasu.com/>

これだけしっかり食べても**492キロカロリー**。
いつまでも健康でStyleの良い女性のキーワードは「骨」と「筋肉」。
筋肉にはたんぱく質(ソーセージ)とビタミンC(お茶)で。
丈夫な骨にはカルシウム(マスカルポーネチーズ)だけではなく、
ビタミンD(干し椎茸)、ビタミンC(お茶)の組み合わせが重要。
ランチバッグは女性にオススメの組み合わせです。

監修: デザイナーフーズ株式会社 管理栄養士 市野真理子さん



梅の実を使った、酵素づくり体験教室



農業女子プロジェクト
サブウェイとの取組みで新規
メニューを開発

女子栄養大学との梅を
使った新しい料理の研究



5-②. 具体的事例 三越伊勢丹 × 農業女子



三越 2014年歳暮で、農業女子のギフトを開発
農業女子の生産物を、ブランドとつなげ、ギフト商品の開発・販売を行った。

例) 埼玉県・貫井園の椎茸 × ペニンシュラホテル
点心ギフトセットの開発



伊勢丹新宿店にて、マルシェの開催

全国の農業女子より選抜した5名の農業女子を中心としたマルシェを開催。

会場では、農業女子の生産物を使ったスイーツ・デリもメニュー開発・販売され、その後の取引にもつながっている。

- 
- ① **社会、農業界での女性農業者の存在感を高める**
 - ② **女性農業者自らの意識の改革、経営力の発展を促す**

**女性農業者が経営者として自立し、
安定した経営を行えるよう
ステップアップを支えていきます**

農業女子PJ